

地域のチカラ × 食のつながり

社協では、地域の皆さんとともに食を通じたつながりづくりにも取り組んでいます。

歳末たすけあい「食の応援プロジェクト」共同募金助成事業

記録的な物価高騰が続く、生活に困窮される方が増える中、地域のたすけあいの輪を広げるため、社協が食品・生活物品等の提供を呼びかけたところ、約110の個人・団体・企業の皆様から多くの品をお寄せいただきました。ありがとうございました。

物品等をご提供いただいた皆様（順不同、敬称略）

天藤製菓(株)、(株)林原、(株)フォールズ、三井住友海上火災保険(株) 福知山支社、福知山市各地区民生児童委員協議会、金山地区福祉推進協議会、福知山地区更生保護女性会、円覚寺、浄願寺ともしび会、立正佼成会福知山教会、福知山学生・青年食料支援プロジェクト、福知山市職員、福知山市社協役員ほか匿名団体・企業・個人の皆様

- ご協力いただいた物品等は、市内10団体による見守り活動等を通して316名の方にお渡しいただきました。
- 12月16日(土)の社協の“食の応援パックお渡し会”では、4名の社協ふれあい福祉相談員の皆様とともに168世帯494名分の食の応援パックをお渡ししました。

寄付物品の仕分け等の準備では、福知山地区更生保護女性会・福知山市連合婦人会・学生等18名のボランティアの皆様にもご協力いただきました。



ボランティアの方による準備

社協夜久野フードバンク事業

生活に不安を感じておられる方への支援として夜久野地区の方々へ呼びかけ、11月5日(日)夜久野地域公民館の「ふれあいきいきフェスタ」でフードバンクの受付を行ったところ、各関係機関・個人の皆様からたくさんの食品等をお寄せいただきました。その後、夜久野地区の希望される方へお渡しし大変喜んでいただきました。



お渡し会<当日>

お渡し会の感想（アンケートより一部抜粋）

食品と物品の支援、とても助かります。皆さん優しい方で嬉しかったです。

お金の相談とか今後の生活費などお金に関する勉強会を希望します。

12月23日(土) 第60回 福知山市社会福祉大会

多年にわたり福祉推進にご尽力された方々の表彰が行われました。福知山市長表彰として社会福祉事業功労者74名、ボランティア功労者6団体、多額寄付者4名、福知山市社会福祉協議会会長表彰として社会福祉事業功労者150名、ボランティア功労者3団体、多額寄付者10名の皆様に表彰状および感謝状が授与されました。ご受賞おめでとうございます。今後とも、皆様のご活躍をお祈りしております。



■ 記事に関すること、その他お問い合わせは…

社会福祉法人 福知山市社会福祉協議会 〒620-0035 福知山市字内記10番地の18 (福知山市総合福祉会館内) Eメール：fuku-shakyo@coral.broba.cc			
地域福祉課、権利擁護センター	介護支援課		
TEL.0773-25-3211	TEL.0773-23-1333		
FAX.0773-24-5282	FAX.0773-23-8555		
三和支所	三和グループデイホーム	夜久野支所	大江支所
TEL.0773-58-3713	TEL.0773-59-2025	TEL.0773-38-1200	TEL.0773-56-0224
FAX.0773-58-3732	FAX.0773-59-2026	FAX.0773-38-1230	FAX.0773-56-1654



広報誌は、赤い羽根共同募金の配分金を活用し、制作しています。

しあわせ



No.210

令和6年
(2024)

2月15日

講演「“あそび”を通じたつながりづくり」



段ボールフリスビー



第1回 福知山 あそび万博



“あそび”
を通じた
つながりづくり♪



モルック



地域でサロンを行っておられる方などに、様々な“あそび”を体験し、それぞれの活動の参考としていただくため、「福知山あそび万博」と題して、楽しい集まりの場づくりの工夫を学び合う機会を設けました。

“あそびの工房 もくもく屋”の田川雅規さんから“あそび”を通じたつながりづくりの大切さを教えていただいた後、フィンランド発祥のスポーツである「モルック」や、「段ボールフリスビー」「ピンポン球入れ」など、身近なものを工夫したレクリエーションを体験していただきました。

みんなで遊ぶと楽しいから、また集まりたくなる…、『“あそび”を通じたつながりづくり』という大切な視点を、体験を通じて学ぶ貴重な機会となりました。

共同募金
助成事業

主な内容	2ページ …… 新年のごあいさつ、共同募金へのご協力お礼	6・7ページ …… 地域のとりくみ
	3ページ …… おしらせ・能登半島地震災害支援・善意の寄付	8ページ …… 地域のつながり
	4・5ページ …… 社協のとりくみ	

社協 ホームページ

福知山市社会福祉協議会

検索



フェイスブックに
地域の情報を掲載!

福知山市社協イメージキャラクター きつくん



みんなで考え・語り・創る ふくしのまちづくりを目指して

社会福祉法人 福知山市社会福祉協議会

会長 夜久 豊基



皆様方におかれましては、平素から社会福祉協議会の運営に、格別のご理解とご協力をいただいておりますことを、心より感謝申し上げます。

はじめに、「令和6年能登半島地震」により亡くなられた皆様のご冥福をお祈りいたしますとともに、被災されました全ての皆様に、お見舞いを申し上げます。被災地域の一日も早い復旧・復興を心より願っております。

福知山市におきましても、昨年8月の台風7号による豪雨災害により、「災害ボランティアセンター」を開設し、市内外から多くのボランティアの皆様にご支援いただき、災害ボランティア活動を実施することができました。また、12月には物価高騰等による生活に不安を感じている方々への支援として「食の応援プロジェクト」を実施しましたところ、多くの個人・団体・企業の皆様から食品・生活用品等をご提供いただきました。皆様の多くのご支援、ご協力に、心より感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症が「5類」に変更されてから、日常の活動が戻りつつある今、社会福祉協議会も一歩ずつ前に進んでいかなければなりません。

昨年度、地域住民の皆様や地域で活動しておられる皆様と共に協議・協働して策定いたしました「第4次地域福祉活動計画(みんなで考え・語り・創る ふくしのまちづくり)」に基づき、今年も全力で地域福祉活動を推進してまいります。地域福祉の活動は形あるものではなく、すぐに成果が現れるものでもありません。5年後10年後を見据えて、「誰もが住み慣れた地域でいつまでも自分らしく暮らしていける」そんなまちづくりを目指し、皆様と一緒に悩みながら歩んでまいりたいと考えております。

これからも、社協職員が地域に出向き、地域住民の皆様が主体となった地域福祉活動にしっかりと伴走してまいりますので、変わらぬご理解、ご協力をお願いいたします。

令和6年が将来を「展望」できる明るい「希望」の持てる一年となりますことを、心から願っております。

赤い羽根共同募金 歳末たすけあい募金

ご協力ありがとうございます



令和5年度の街頭募金・イベント募金の様子

皆さまからお寄せいただいた募金は福知山市内のさまざまな福祉活動に役立てられています。詳しくはホームページ「はねっと」へ。

ありがとう！



募金箱設置

協力店・施設・企業を募集しています！

気軽にできる地域貢献！

現在市内79ヶ所に設置！

事務局が募金箱の設置と回収をいたします。

【お問い合わせ】 福知山市共同募金委員会(事務局:社協) TEL 0773-25-3211 FAX 0773-24-5282

おしらせ

じぶんの町を良くするしくみ。
赤い羽根共同募金

「令和6年 能登半島地震災害義援金」にご協力を!!



令和6年1月1日に起きました「能登半島地震」の影響により、石川県、富山県、新潟県、福井県などで人的及び家屋への甚大な被害が発生し、複数県の市町村に災害救助法が適用されました。このたびの災害に被災された皆さまに、心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。

こうした状況を受けて、福知山市共同募金委員会では、「令和6年能登半島地震災害義援金」の受付を行っています。お預かりした募金は、全て被災者の生活再建のために、共同募金会を通じて被災地へお届けします。多くの皆様のご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

1/21日には市内4ヶ所で義援金の募金活動を行いました。

- 三ツ丸ストア駅南店 ●PLANT-3福知山店 ●フレスポ福知山
- 福知山市避難のあり方推進シンポジウム会場



ご協力ありがとうございました。

社協(本所・各支所)にて、義援金の受付・募金箱の設置を行っています。

【受付期間】 令和6年1月5日(金)～6月28日(金)
(※期間を延長する場合があります。)

義援金募金箱設置のお願い

義援金募金箱の設置をいただける店舗・企業・団体・施設等がありましたら、ぜひご協力のほどよろしくお願いいたします。



【お問い合わせ】 地域福祉課 TEL 0773-25-3211 FAX 0773-24-5282

善意の寄付 ありがとうございます

令和5年9月21日～令和6年1月20日(敬称略・受付順)

お名前・ご住所のみご紹介させていただきます

寄付金

こちらの内容は、個人情報保護の為、ホームページへの掲載は自粛させていただきます。

物品 古切手・テレホンカード・はがき・タオル・ベルマーク他

11/25(土) 第11回 きょうと地域福祉活動実践交流会

京都府内で地域福祉活動に取り組まれている方々等が年に一度交流し、学び合う機会として、府内7ブロック持ち回りで開催しています。今回は、中丹ブロックの担当で、メイン会場を大江町総合会館とし、府内24市町をオンラインでつなぎ、512名の方に参加いただきました。

講師のハンズオン埼玉副代表理事の西川正さんからは、「地域福祉はみんなでワイワイ暮らすこと」「正解を決めつけず、初めてでも安心して活動や組織に入りやすい雰囲気や遊び心が大切」「持ち寄りが主体的な場を作っていく」等のお話を伺いました。

中丹3市の実践報告では、福知山市からは、上紺屋町自治会長の森下修次さんが、住民が主人公となる活動の様子、楽しく続けるための工夫、広報の大切さ等について発表されました。

講演や報告を聞き、グループに分かれて話し合う時間もあり、交流をとおして皆さんで学び合う機会となりました。



参加者の感想
(一部抜粋)

サロンのやり方、対応のしかたなど、ざっくばらんに話ができた。

地域で何かやってみたいと思った。

自分でもできる事をさがしてみようと思った。

初めて参加したが、実践的であり良かった。

防災ミニスクール (共催) 赤十字レスキューチェーン 京都 福知山支会 共同募金 助成事業

日頃からの備えや対処方法、地域でのつながりの大切さなど、様々な視点から防災を学んでいただくための防災ミニスクール(全5回)を開催し、延べ94名の方にご参加いただきました。非常食づくりの実践や、災害ボランティア活動に関するグループワークを交え、新たな出会いの場にもなりました。今後も「防災」をテーマに交流を通じた楽しい学びの場をつくっていきます。



11/11(土) ふれあい福祉フェスタへの参加 共同募金 助成事業

市民交流プラザふくちやまにて、介護の日大作戦と合同で開催されました。社協からは「ふくしあそびパーク」として、社協で貸出をしているレクリエーション用品の体験と、紙コップでできるクリスマスオーナメントづくりのブースを設けました。あわせて社協の紹介動画もご覧いただきました。同じスペースでは手話と点字の体験も実施されており、多くの方々に体験いただきました。

また、スタンプラリーを3月1日(金)まで開催中です。社協本所(福知山市総合福祉会館)もスタンプラリースポットになっております。ぜひお立ち寄りください。



【お問い合わせ】ふれあい福祉フェスタ運営委員会事務局 TEL 0773-24-7017

共同募金 助成事業

大江ゆめテラス

～心でつながる大江の灯～
地域へのたくさんの想いが集まり大江町の夜を彩りました

今年で 3回目

R5.12/18(月)～
R6.2/2(金)

地域の皆さんが心を一つに、協力し合い、交流し合い、励まし合いながら手作りしたオリジナルイルミネーション

点灯式!!
12/18(月)

今年は大江高校OBの同級生で結成された「Wood Eggs」の皆さんの演奏で点灯式を盛り上げていただきました。

地域の皆さんから沢山のペットボトルが寄せられました。そして今回は、台風7号災害で、大江町に支援に来てくださったボランティアの皆さんが水分補給されたペットボトルも使わせていただきました。

大江町への想いが合わさったね!

作業の様子

メッセージ添付 → トンネル組立 → タワー電飾設置

実行委員の他、大江高校の生徒さんや地域の皆さんも作業に参加してくださいました。

ペットボトルの収集

ペットボトルに貼り付けるメッセージを募集

地域の皆さん、大江学園、げん鬼こども園、大江高校、福祉施設利用者の皆さんも書いてくれました。

あ 温ったか京都 寄り添いワーカー

約4年間にわたるコロナ禍の影響等により、生活様式、働き方、コミュニケーションの取り方までが一変する事態に直面しています。その中で社会福祉協議会では収入減少や失業された方に対し、生活福祉資金コロナ特例貸付を行ってきましたが、記録的な物価高騰も重なり、現在も生活に困窮されている世帯が多く、償還相談など継続的な支援が求められています。

そこで、福知山市社会福祉協議会に、「温ったか京都・寄り添いワーカー」を配置し、借受世帯への相談支援等を行うこととしています。

活動内容

- 特例貸付の償還・猶予等の相談支援
- 社協からの電話や訪問による相談支援
- 市役所などの関係機関と連携し、生活課題に応じた支援
- 生活支援物資の配布や相談会の開催

お気軽に
ご相談ください



【お問い合わせ】権利擁護センター TEL 0773-25-3211 FAX 0773-24-5282

10/15(日) 厚東町ふれあい
フェスティバル(厚東町自治会)



春に地域の皆さんが植え付けたサツマイモを、大人も子どもと一緒に、力を合わせて収穫しました。また、地域と防災に関する〇×クイズや、災害時の炊出し訓練もかねた昼食づくり、「千本引きくじ」等をワイワイと楽しめました♪

11/20(月) 福笑会 (口田野)



社協の福祉出前講座の「入浴車見学・体験」を開催しました。訪問入浴についての説明とともに、実際に使用している浴槽をセッティングの様子をご覧くださいました。その後浴槽にお湯をはり、足湯体験をしていただきました。足湯効果で心も体もあたたまるひと時でした。

12/17(日) ふれあいスイーツ訪問
(主催：佐賀地区福祉推進協議会)



年の瀬を迎えるにあたり、地区内の65歳以上のひとり暮らしの方へ、穏やかに年を越していただけるよう見守りを兼ね、スイーツ訪問が行われました。佐賀地区では、毎年恒例の行事となっており、お互いに笑顔で交流されていたのが印象的でした♪

10/29(日) 第1回 成仁ふれあい広場
(主催：成仁地区福祉推進協議会)



“年代を問わず、成仁地区の皆さんが集まって、楽しく交流できる場”をつくろうと、初めて開催されました。当日は、住民の方が主体となったレクリエーションなど、約200名の参加者の皆さんの笑顔あふれる“ふれあい広場”となりました。

12/13(水) 台頭ふれあいサークル
クリスマス会



台頭ふれあいサークルは、いつも笑顔の絶えないサークルです。この日は、クリスマス会を開催されました。皆さんでクリスマスケーキを食べながら、プレゼント交換などをされ、笑顔あふれる時間を過ごされました。

12/18(月)・19(火) 六人部小6年生との交流事業
(主催：下六人部地区福祉推進協議会)



学校と地域の交流事業として陶芸教室が行われました。子どもたちは福推協副会長の陶芸家の大林先生に教えていただきながら、福推協会員の皆さんと一緒に、お皿づくりに取り組みました。皆さんにとって、思い出に残る大切な時間となりました。

11/5(日) 第1回!! 長町長寿会
いきいきサロン



「みんなで集まって何かしたいなあ!」という声をきっかけに、サロンが立ち上がりました。第1回目この日は10名の方が参加され、ワイワイと手作りゲームやコップインゴルフ等を楽しみました。ふれあうことの温もりを感じられる楽しい交流の時間となりました。

12/17(日) 下川口地区福祉推進協議会
“こころもち運動”



美しい青空の下で、子どもたちの温かいメッセージ付きのトレーに、パウンドケーキ、みかんを添えてお届けされました。お届けする笑顔 × 受け取る笑顔。厳しく冷え込む朝でしたが寒さを忘れるような笑顔があふれていました。

12/23(土) 子育て家庭クリスマス訪問
(主催：上川口地区福祉推進協議会)



“子どもたちに楽しいクリスマスを過ごしてほしい”という想いを込めて、地区内の4歳児から中学生までの子ども約120人の家へ、お菓子のプレゼントを持って訪問されました。素敵なサンタさんからのプレゼントに、子どもたちも大喜びの様子でした。

ちいきクローズアップ

上豊富地区 北山地域のつながり

上豊富地区の北山自治会では、普段から住民同士の交流を大切にする活動に取り組まれています。そんな日常のつながりをご紹介します♪



サロン活動



上豊富地区「北親会ふれあいきいきサロン」
「北親会」は、“北”山自治会の皆さんが“親”しくなることを目的に2011年に立ち上げられました。年10回、レクリエーションや工作、代表が所有される舞台衣装での仮装大会など内容も様々に楽しく活動をされています♪

ゲートボール

日常のつながりが自然とお互いに気かけあう機会に♪

毎週月曜日と金曜日、地域内の北山公園でゲートボールをされています。楽しく健康維持に努めながら、お互いのつながりを深める場にもなっています。時には家で採れた野菜・果物などのおすそわけもあり、楽しいおしゃべりにも花が咲きます。サロンのメンバーも多く参加されており、「次は何する?」など、サロンの相談の場にもなっているそうです♪



サロン代表 足立さん

北山の中心にある北山公園が、集いの場であり、交流の場になっています♪
なによりも、みんな会うのが楽しみで顔を合わせています!

温かいつながりがいつまでも続くように社協も応援しています♪